

令和12基準年度印西市固定資産課税評価資料等整備業務委託 審査表

業者名

項目		評価の着眼点			
1 次 審 査	業務実績	土地評価業務の実績	地方公共団体における実績（令和9年評価替え対応業務を実施したものに限り）がある。	20	
		基礎資料更新業務の実績	令和5年度以降に地方公共団体から地番図更新及び家屋図更新業務を受注した実績がある。		
		固定資産地図情報システム（LGWAN-ASP）の導入・運用実績	地方公共団体における導入実績（現在運用中かつLGWAN-ASPのものに限り）がある。		
		デジタル航空写真撮影業務の実績	令和5年度以降に地方公共団体から航空写真撮影業務を受注した実績がある。		
	配置予定技術者の実績	主任技術者の配置	令和3年度以降に主任技術者として同種業務（土地評価及び基礎資料）に従事した実績がある。	15	
		担当技術者の配置	令和3年度以降に技術者として同種業務（土地評価又は基礎資料）に従事した実績がある。		
		担当技術者の配置	令和3年度以降に技術者として同種業務（航空写真撮影）に従事した実績がある。		
	地域精通度	地域精通度（千葉県内における受注実績）	令和5年度以降千葉県内における委託業務の受注実績がある。	5	
				小計	40

項目		評価の着眼点		
2次審査	実施方針・実施体制	実施方針	本業務の趣旨を的確に理解し、具体的かつ論理的な実施方針が示されているか。	20
		実施体制	円滑な業務を実施するため人員配置を含め、十分な体制が整えられているか。	
	作業工程	作業工程	業務全体の流れが明瞭に表現され、実現可能な工程が提案されているか。	10
	事務フローチャート	事務フローチャート	市の現状を把握し、業務効率化が図られる事務フローとなっているか。	10
	土地評価	全般	実績に基づいた効率的かつ適切な工程、事務フローが提案がされているか。	110
		現状分析に関する提案	土地評価における本市の課題を分析した上で、根拠のある解決の方向性について有益な提案がされているか。	
		現地調査	各種基準書の整備、膨大な調査対象に対する、安全かつ、正確な計画や手法が提案されているか。また、調査結果についても、職員の事務処理を最小限とするフローが提案されているか。	
		路線価の付設、見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・街路の経年変化、周辺環境の変化等の状況を把握し、路線価の付設や見直しの手法が具体的に提案されているか。 ・路線価の付設の本市の課題を分析した上で、根拠のある解決の方向性について有益な提案がされているか。 	
		評価データのシステム反映	評価の根拠となる情報を迅速にGISシステムに反映し、システム一元化の取り組みについて提案が示されているか。	
		路線価検証に関する提案	路線価検証作業の方法が具体的に示されているか。その実効性が期待できるものであるか。	
基礎資料	評価・課税に係る相談対応	評価・課税に係る相談対応のサポートが提案されているか。	60	
	地番現況図経年異動修正	地番図更新の具体的な手法が示され、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。		
	画地計測	地籍調査及び開発分譲等による面的な画地計測の具体的な手法が示されており、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。		
	家屋現況図経年異動修正	家屋図を修正する具体的な手法が示されており、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。		
デジタル航空写真撮影	家屋現況図経年異動判読	目視判読及びAIを活用した業務フローが明確に示されており、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。	30	
	撮影計画	目的や地勢を把握し、適切な計画が立てられているか。		
	オルソ画像	オルソ画像について、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。		

項目		評価の着眼点		
固定資産地図 情報システム	業務工程	実現可能な業務工程が示されているか。		90
	現行システムからの データ移行	現行システムからのデータ移行の手法が具体的に示され、データ移行により業務の弊害はないか。		
	システム機能	<ul style="list-style-type: none"> 別紙7「固定資産GIS機能要件表」に掲げる機能が搭載されているか。 機能要件以外の実用的な機能の提案がされているか。 		
	登記管理システム	登記管理に係る提案がされ、職員にとってメリットが感じられる提案がされているか。		
	システムの実用性 (デモンストレー ション)	<ul style="list-style-type: none"> 職員が使いやすいシステムであるか。 業務の効率化が図れる利便性のあるシステムであるか。 		
	運用・保守サポート	<ul style="list-style-type: none"> Q & A等、運用サポートの体制は万全か。 障害発生時の体制は万全か。 		
	研修体制	運用にあたり十分な研修及びマニュアルが用意されているか。		
	情報セキュリティ対 策	個人情報漏洩等のリスクを最小化するデータ管理を行っているか。		
	サーバ環境	サーバーデータのバックアップ、停電時等の体制等について対策が施されているか。		
その他提案	その他提案	仕様書を上回る技術の付加価値の高い提案がされ、本市にとって有益な提案がされているか。		30
ヒアリング	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案書の内容をよく補完しており、専門知識を十分に発揮し、必要な成果が得られるものと判断できる内容であるか。 質問に対する回答が的確・誠実であるか。 		20
見積金額	見積書金額	予定価格に対する提案価格の割合		20
小 計				400
合 計				440

最低基準点	全審査員の採点結果の合計が6割に満たない場合は失格とする。 審査合計点：440点×5人＝2,200点 最低基準点：1,320点（6割）
-------	----------------------------------------------------------------------------------